

第 5 次城陽市総合計画策定に係る まちづくり市民アンケート 調査結果報告書

目次

1. アンケート調査の概要	1
1.1. 調査概要	1
1.2. 集計結果について	1
2. 調査結果	2
3. 調査票	18

令和 7 年 12 月

1. アンケート調査の概要

1.1. 調査概要

調査対象	市内に居住する 18 歳以上の方のうち無作為抽出した 2,700 人
調査方法	郵送による配布、郵送又は WEB による回収
調査期間	2025 年 8 月 26 日（火）発送、同年 9 月 12 日（金）回収期限
回収数	890 件（回収率：33.0%）
主な調査内容	・ 個人属性 ・ 暮らしの評価 ・ 施策の評価 ・ 今後のまちづくりの意向 ・ 自由意見

1.2. 集計結果について

回答は、原則として各質問の想定回答者数を基礎とした百分率（%）で表示している。
また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。

複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどの程度の比率であるかという見方になるため、比率の合計が 100.0%を超える場合がある。

2. 調査結果

第4次城陽市総合計画にて設定されているまちづくり指標（全112項目）のうち、市民アンケートにより達成状況を評価する指標（16項目）について、以下の通り整理した。

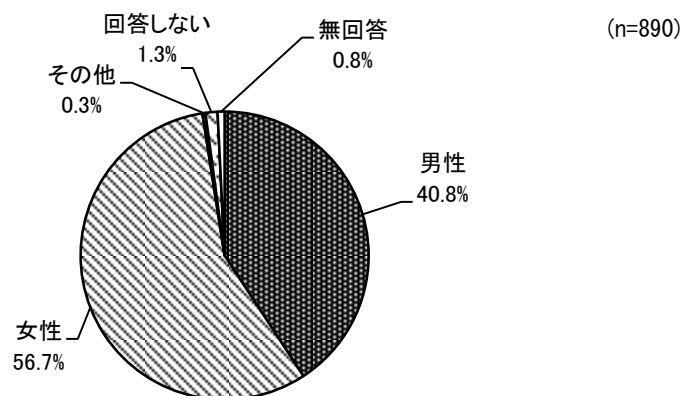
表 2-1 まちづくり指標の達成状況

指標名	第4次城陽市総合計画	達成状況		
	①後期 (R2)	②現状値 (R7)	差分 (②－①)	評価
鉄道を利用しやすいと感じている市民の割合	72.8	67.9	△4.9	×
路線バスを利用しやすいと感じている市民の割合（市内の2路線）	33.7	32.4	△1.3	×
生活の安全が守られていると感じている市民の割合	77.7	73.8	△3.9	×
福祉分野でボランティア・市民活動に取り組んでいる市民の割合	14.8	12.4	△2.4	×
働くことと子育てが両立できる環境が整っていると感じている市民の割合	54.5	44.7	△9.8	×
高齢になっても安心して地域で暮らせると感じている市民の割合	67.4	56.0	△11.4	×
自主的に健康づくりを行っている市民の割合	60.4	81.0	20.6	○
京都サンガF.C.のホームタウンであることを認識している市民の割合	76.4	79.7	3.3	○
水や緑などの自然環境に満足している市民の割合	77.9	82.2	4.3	○
道路の利便性・安全性に満足している市民の割合	39.0	40.8	1.8	○
歩道の利便性・安全性に満足している市民の割合	32.0	28.2	△3.8	×
川に親しみを持っている市民の割合	34.4	40.6	6.2	○
困ったときに近所に相談できる人や手助けを求められる人がいる市民の割合	58.1	62.5	4.4	○
市からの情報発信・提供に満足している市民の割合	65.8	66.1	0.3	○
人権が尊重されていると思う市民の割合	71.1	67.4	△3.7	×
市役所職員の仕事や対応を信頼している市民の割合	70.0	62.5	△7.5	×

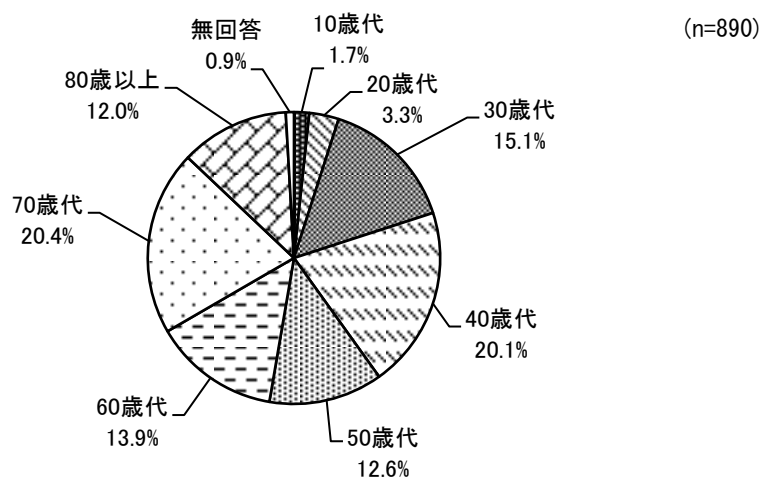
※○：現状値が後期数値を上回ったもの

×：現状値が後期数値を下回ったもの

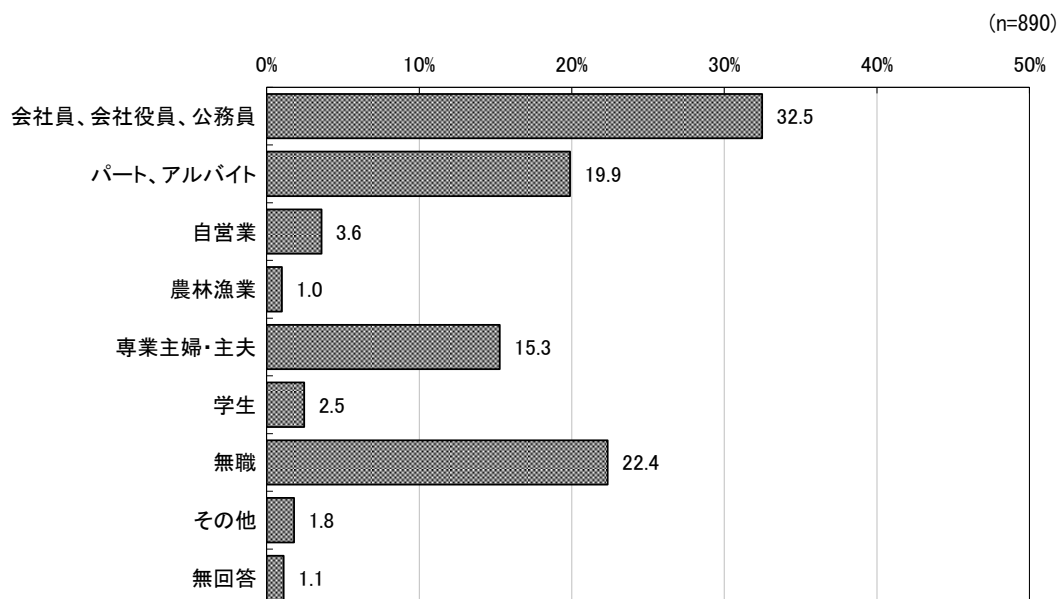
(1) 性別



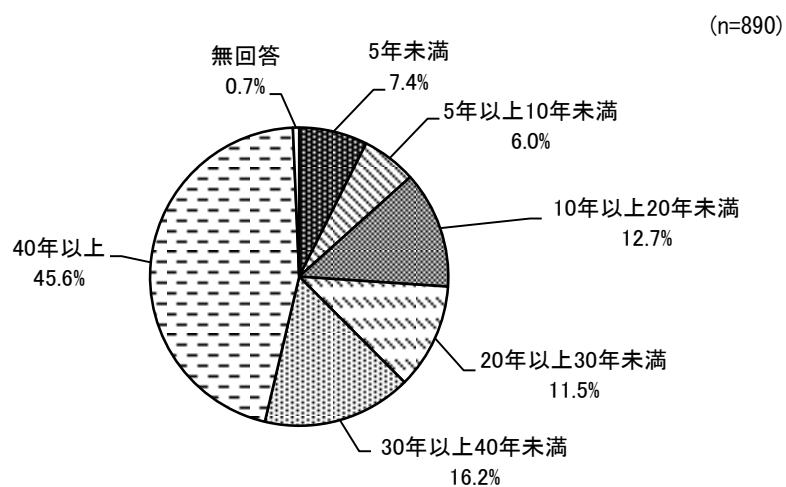
(2) 年齢



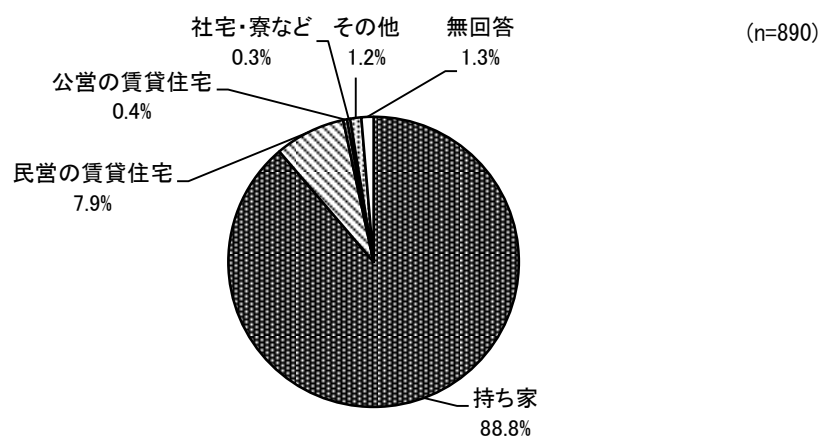
(3) 職業



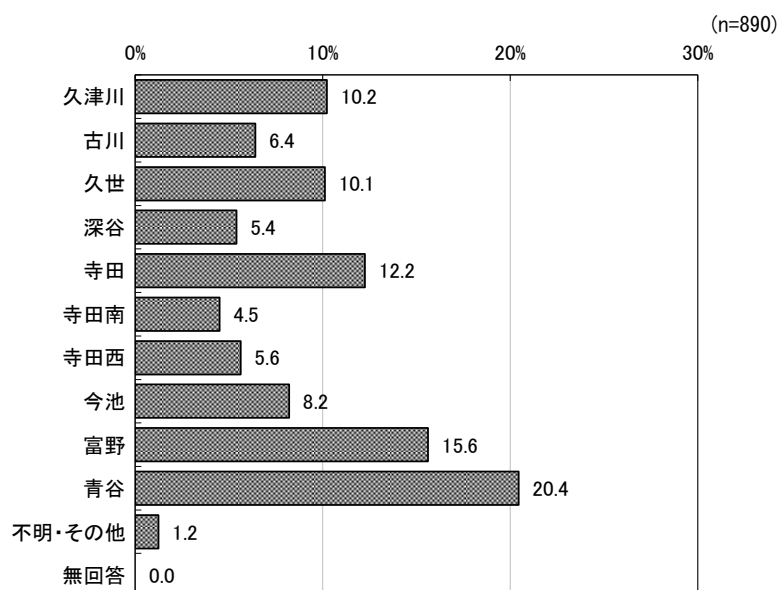
(4) 居住年数



(5) 居住形態



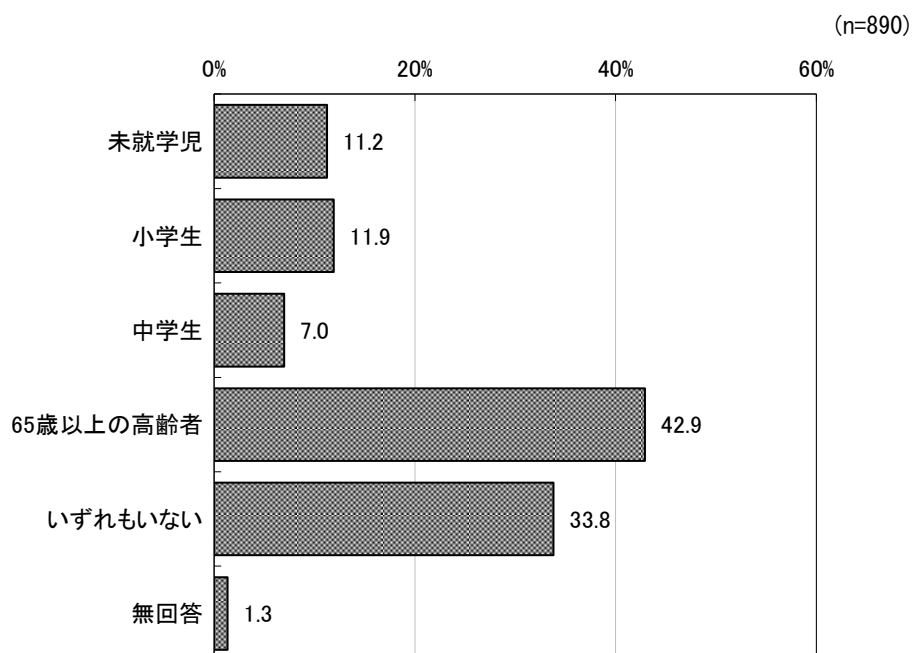
(6) 居住地区



(7) 世帯構成

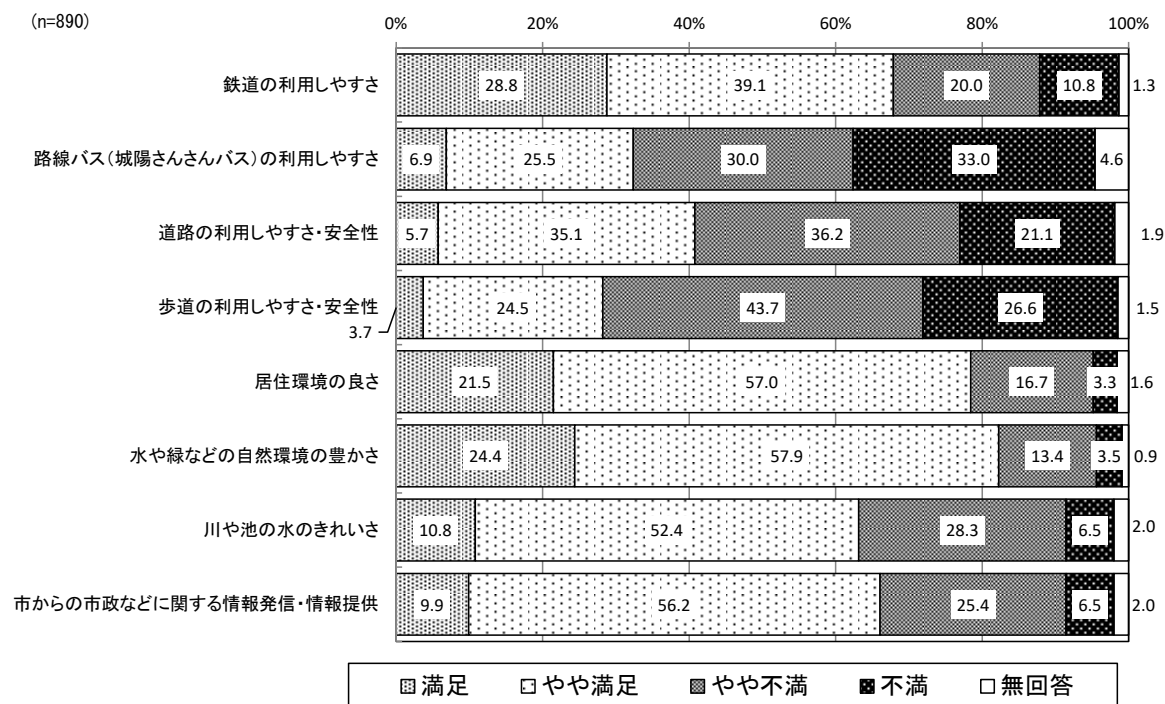
※回答者と同居している家族の有無を回答

※複数回答可

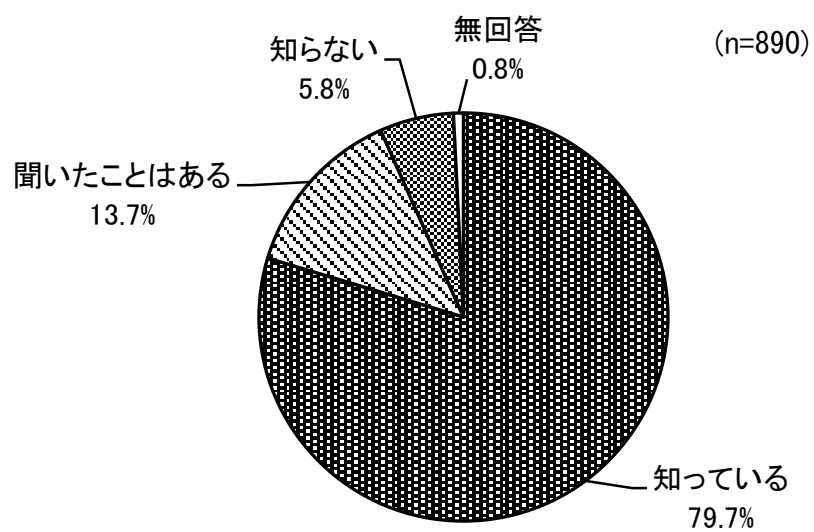


(8) 城陽市での暮らしの評価

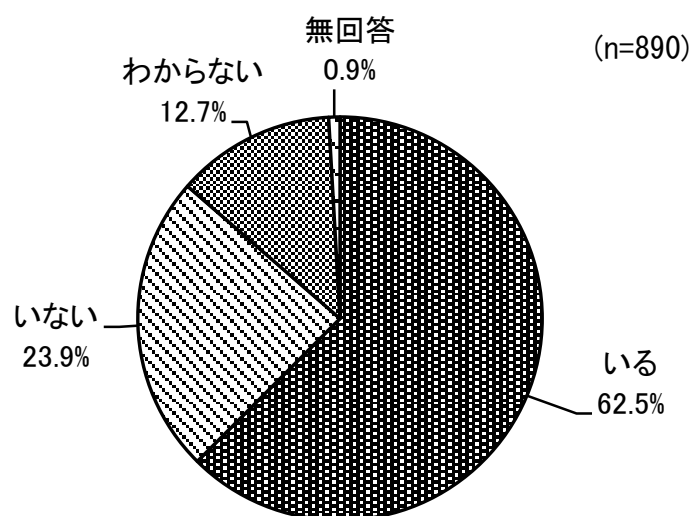
(n=890)



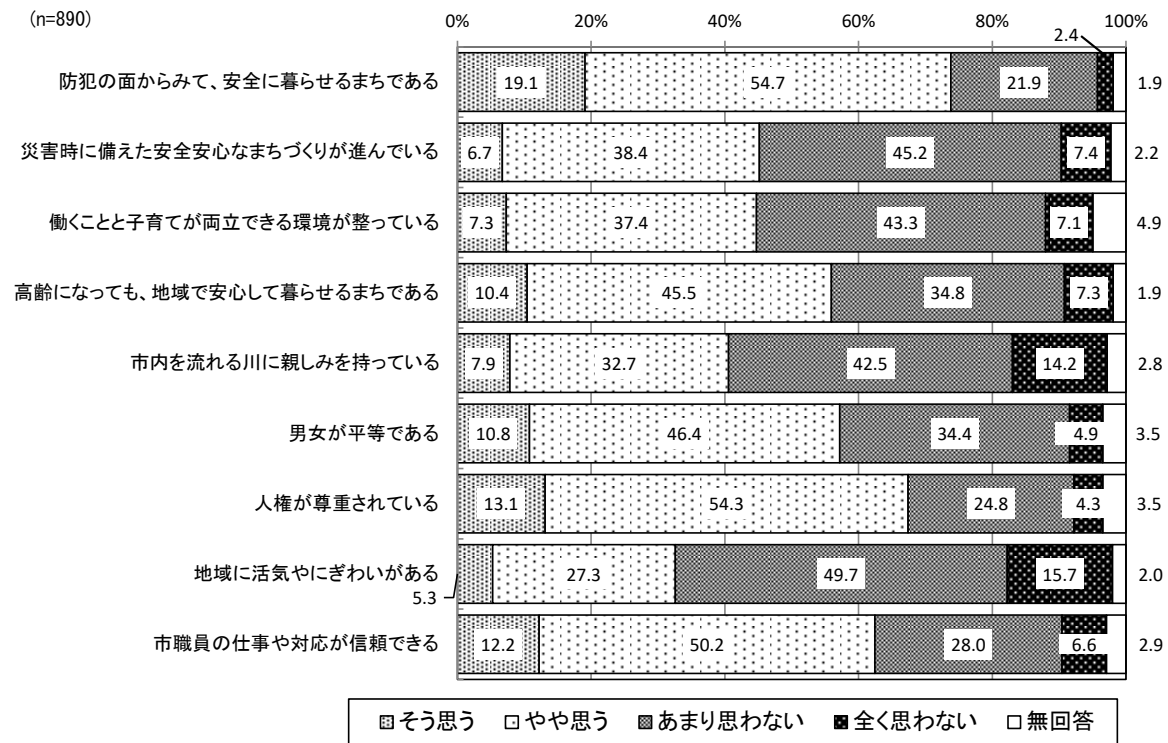
(9) 京都サンガ F.C.ホームタウン認知度



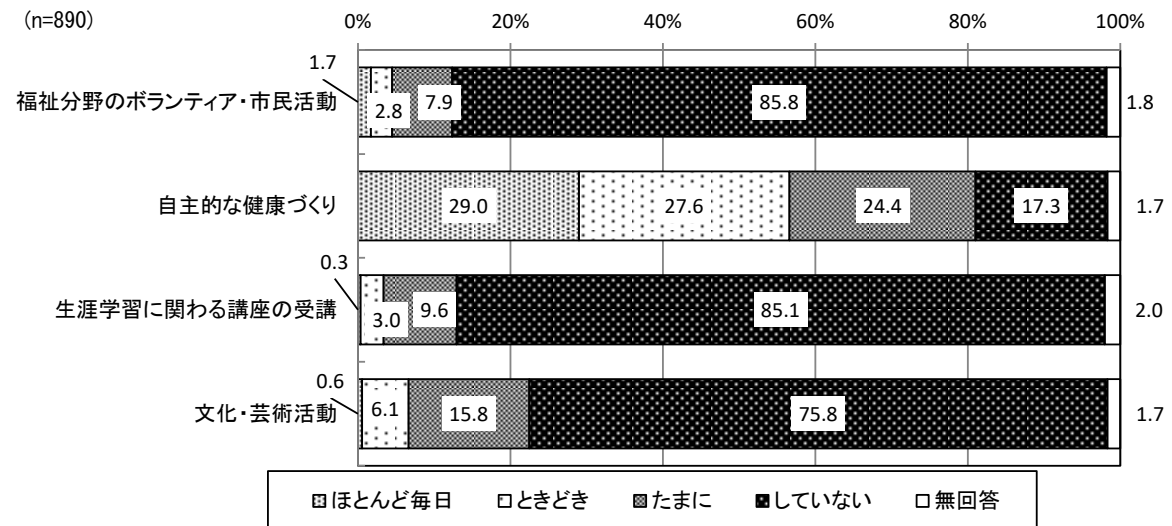
(10) 困ったときに相談できる人



(11) 普段の生活における実態

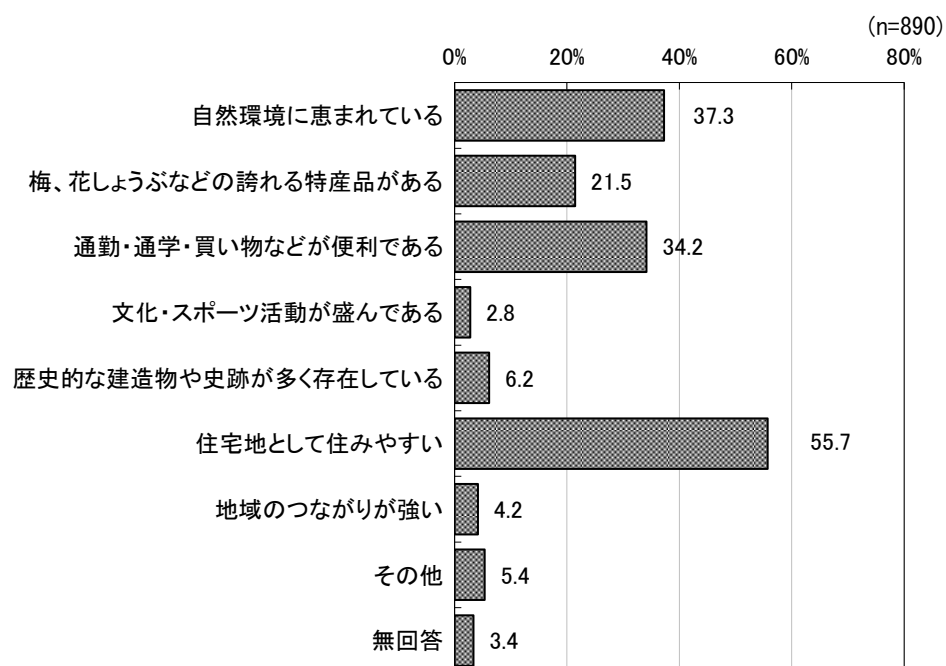


(12) 地域活動

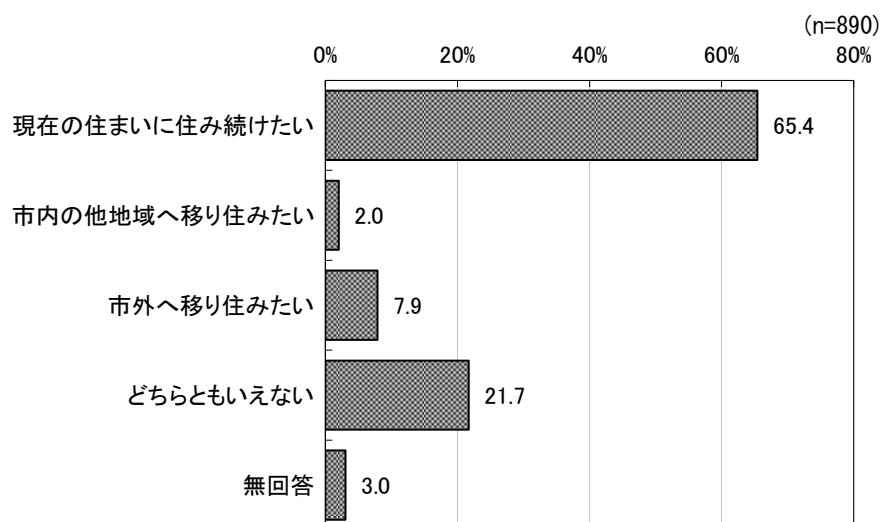


(13) 城陽市の魅力

※複数回答可



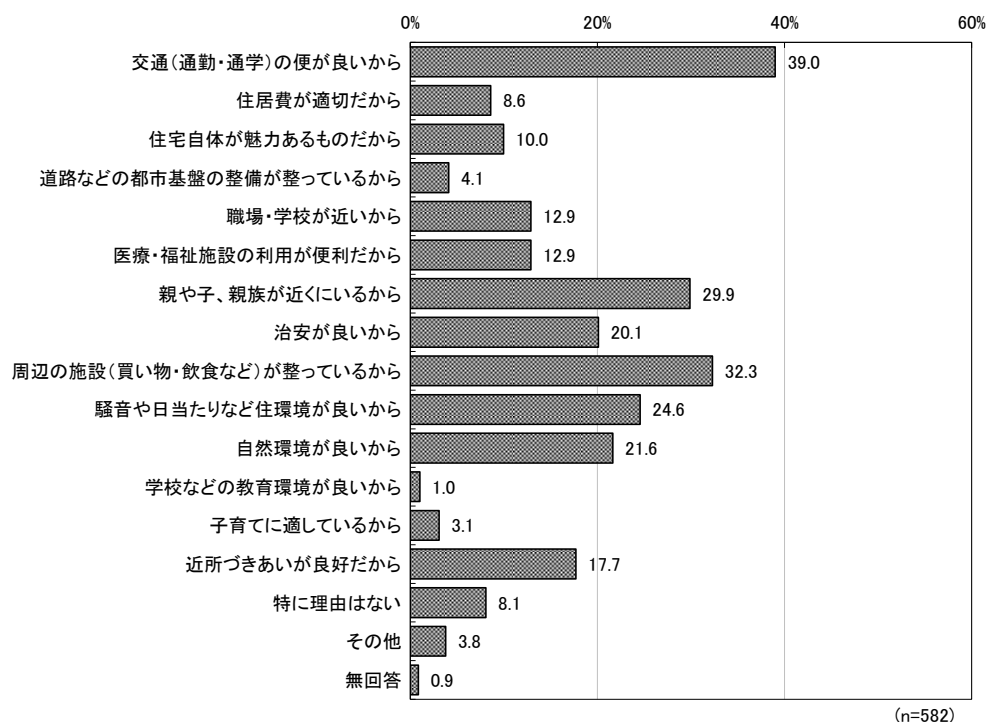
(14) 今後の居住意向



(15) 住み続けたい理由

※複数回答可

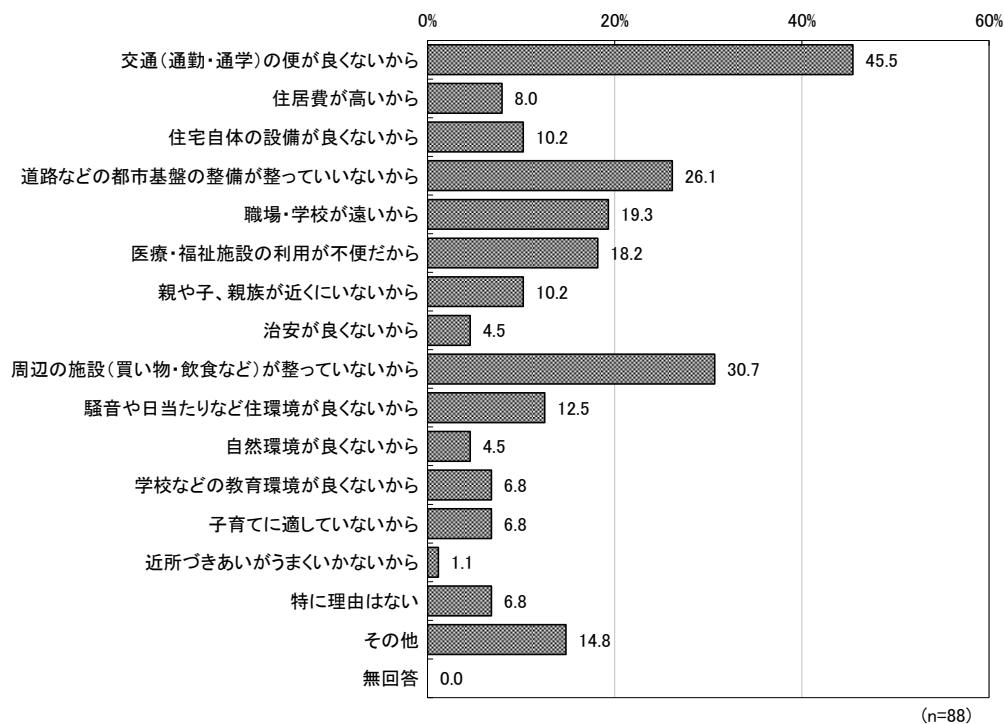
※ (14) 今後の居住意向で「現在の住まいに住み続けたい」と回答した方が対象



(16) 移り住みたい理由

※複数回答可

※ (14) 今後の居住意向で「市内の他地域へ移り住みたい」又は「市外へ移り住みたい」と回答した方が対象

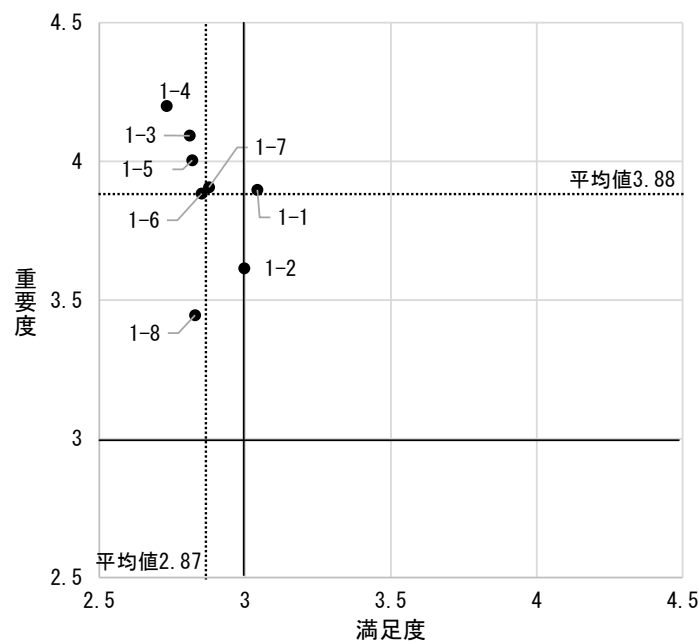


(17) 施策の評価

※満足度及び重要度の点数は以下の通り

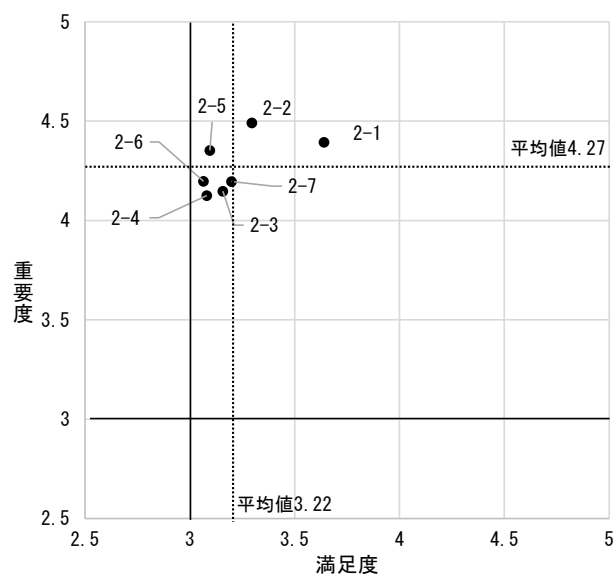
点数	満足度	重要度
5	満足	重要
4	やや満足	やや重要
3	どちらとも言えない	どちらとも言えない
2	やや不満	それほど重要ではない
1	不満	重要ではない

① “未来輝く” にぎわいと交流が生まれるまち



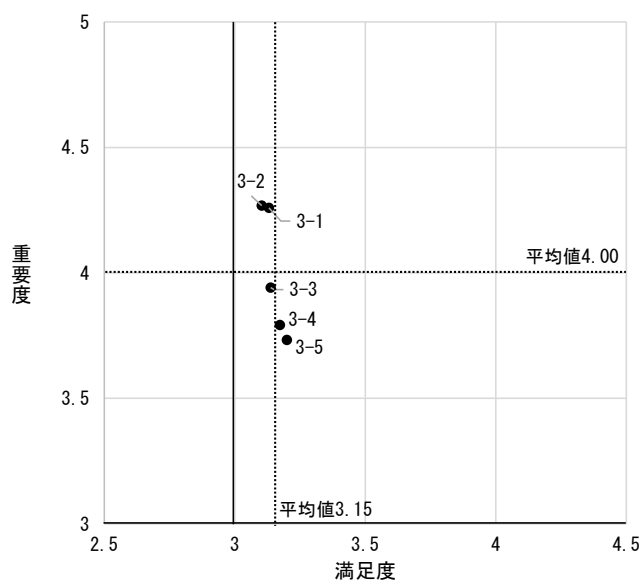
			満足度	重要度
“未来輝く” にぎわいと交流が生まれるまち	1-1	新名神高速道路の整備を促進する取組	3.04	3.90
	1-2	東部丘陵地の計画的なまちづくりを推進する取組	3.00	3.61
	1-3	駅を中心としたまちづくりを推進する取組	2.81	4.09
	1-4	交通ネットワークを充実する取組	2.73	4.20
	1-5	新たな雇用の創出を推進する取組	2.82	4.00
	1-6	商工業の育成を促進する取組	2.85	3.88
	1-7	農業の生産振興・基盤強化を推進する取組	2.88	3.91
	1-8	観光の多様化・広域化を推進する取組	2.83	3.44
平均			2.87	3.88

② “生命輝く” 安心とふれあいがひろがるまち



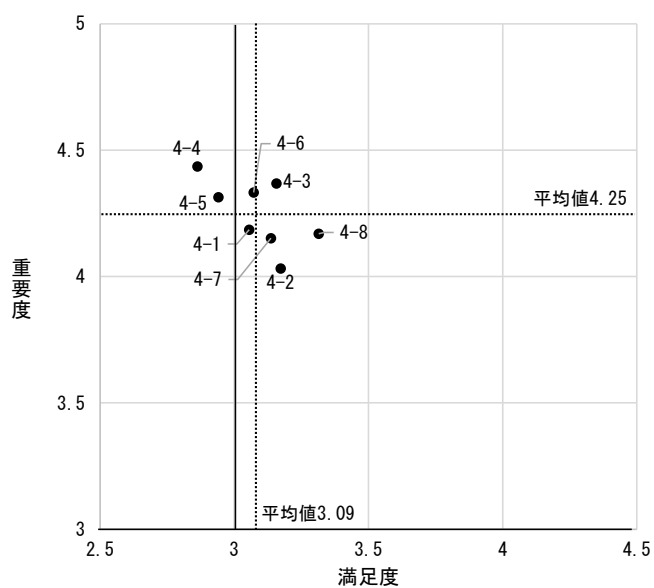
			満足度	重要度
“生命輝く” 安心とふれあいがひろがるまち	2-1	消防・救急体制を充実する取組	3.64	4.39
	2-2	災害や犯罪を防ぎ、安心して過ごせるまちをつくる取組	3.30	4.49
	2-3	地域の福祉を推進し、市民の自立を支援する取組	3.16	4.15
	2-4	障がいのある人が自立した生活を営む環境をつくる取組	3.08	4.13
	2-5	子育てしやすい環境づくりを推進する取組	3.10	4.35
	2-6	高齢者福祉を充実する取組	3.06	4.20
	2-7	市民の健康を守る取組	3.20	4.20
平均			3.22	4.27

③ “笑顔輝く” 愛着と創造力を育むまち



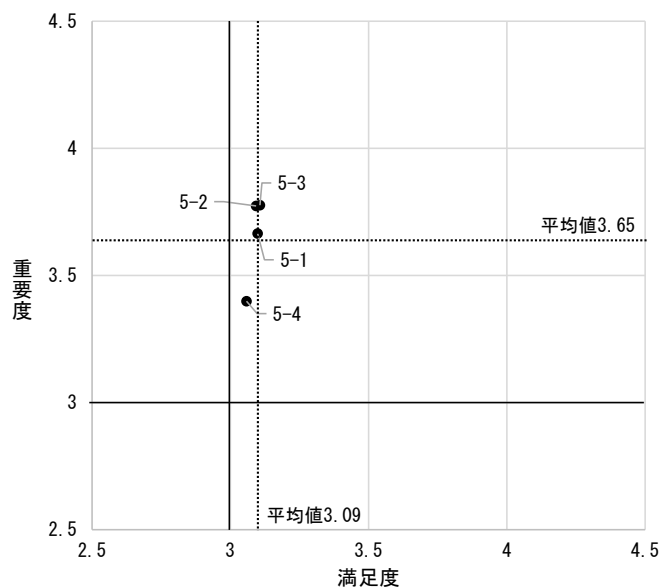
			満足度	重要度
“笑顔輝く” 愛着と創造力を育むまち	3-1	学校教育を充実する取組	3.13	4.26
	3-2	教育環境を充実し、健全な青少年を育成する取組	3.10	4.27
	3-3	生涯学習・社会教育を充実する取組	3.14	3.94
	3-4	文化芸術を振興する取組	3.17	3.79
	3-5	スポーツ・レクリエーションを振興する取組	3.20	3.73
平均			3.15	4.00

④ “生活輝く” 自然と調和した快適なまち



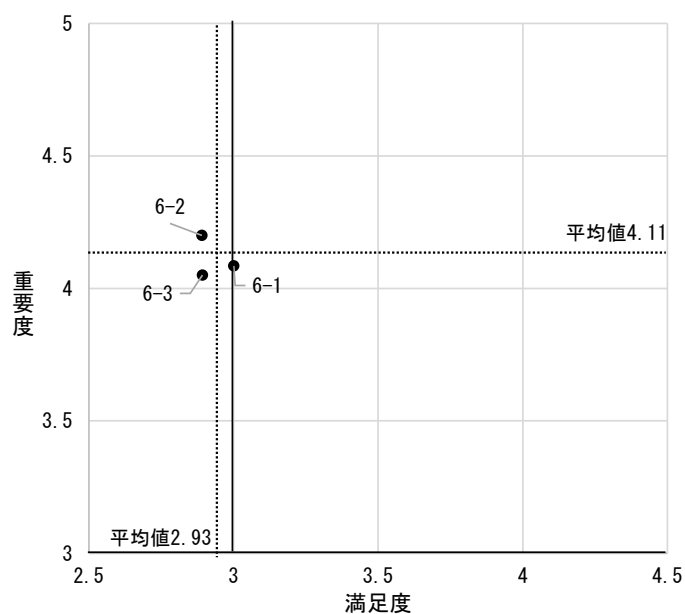
			満足度	重要度
“生活輝く” 自然と調和した快適なまち	4-1	魅力的な住環境をつくる取組	3.06	4.19
	4-2	緑豊かなまちを実現する取組	3.17	4.03
	4-3	上下水道の適切な管理運営を図る取組	3.16	4.37
	4-4	安全で快適な道づくりを推進する取組	2.86	4.44
	4-5	交通安全対策を推進する取組	2.94	4.31
	4-6	浸水被害の軽減を図る取組	3.07	4.33
	4-7	自然環境を守り育てる取組	3.14	4.15
	4-8	ごみの減量と資源のリサイクルを推進する取組	3.31	4.17
平均			3.09	4.25

⑤ まちの魅力発信・対話と協働でつくるまち



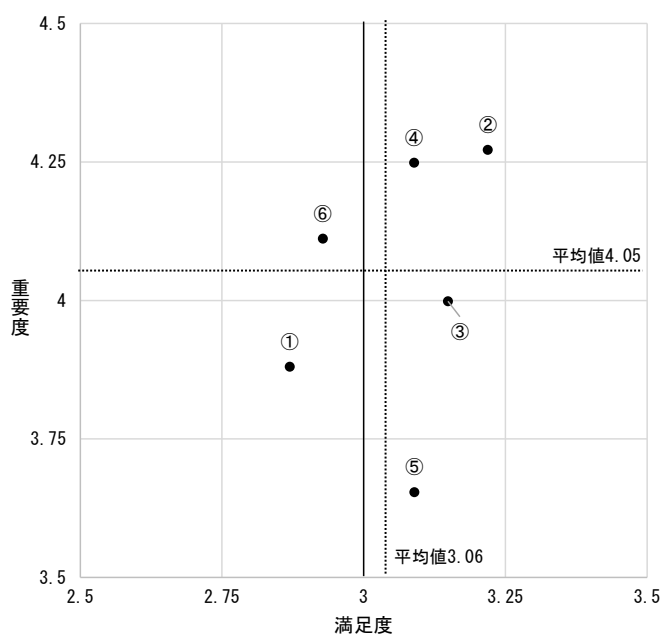
			満足度	重要度
まちの魅力発信・対話と協働でつくるまち	5-1	市民参加と協働を推進する取組	3.10	3.67
	5-2	まちの魅力発信を推進する取組	3.09	3.77
	5-3	人権の尊重・女性の活躍を推進する取組	3.11	3.78
	5-4	国際的な都市間交流を推進する取組	3.06	3.40
平均			3.09	3.65

⑥ 健全経営で市民から信頼されるまち



			満足度	重要度
健全経営で 市民から信頼され るまち	6-1	適正で効率的・効果的な行政運営を推進する取組	3.00	4.09
	6-2	持続可能な財政運営を実現する取組	2.89	4.20
	6-3	戦略的に行政経営を推進する取組	2.89	4.05
平均			2.93	4.11

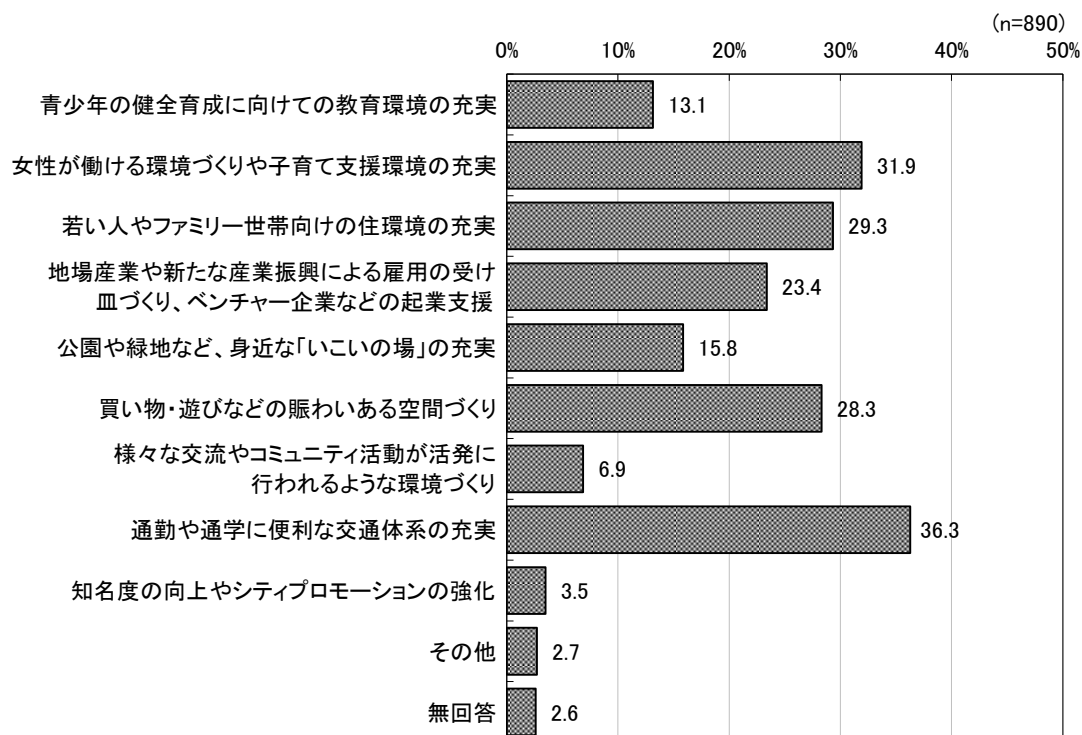
⑦ 全体



		満足度	重要度
①	“未来輝く” にぎわいと交流が生まれるまち	2.87	3.88
②	“生命輝く” 安心とふれあいがひろがるまち	3.22	4.27
③	“笑顔輝く” 愛着と創造力を育むまち	3.15	4.00
④	“生活輝く” 自然と調和した快適なまち	3.09	4.25
⑤	まちの魅力発信・対話と協働でつくるまち	3.09	3.65
⑥	健全経営で市民から信頼されるまち	2.93	4.11
各章の平均		3.06	4.03
各項目の平均		3.06	4.05

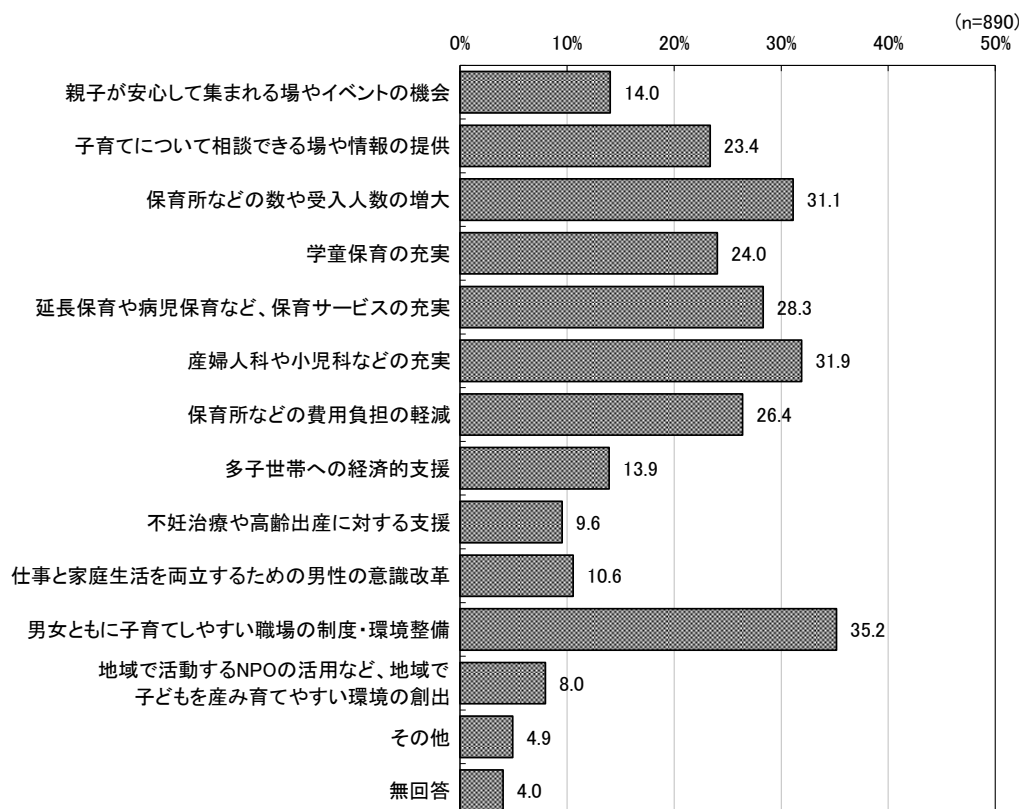
(18) 若年層に対して必要な施策

※複数回答可



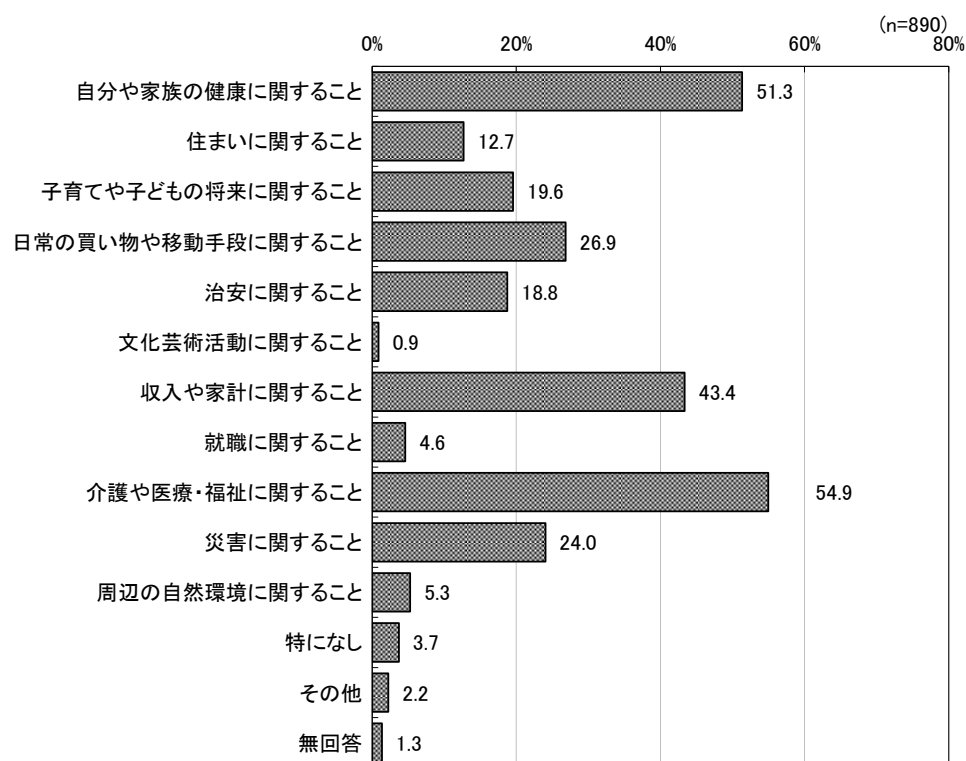
(19) 子育てに対して必要な施策

※複数回答可



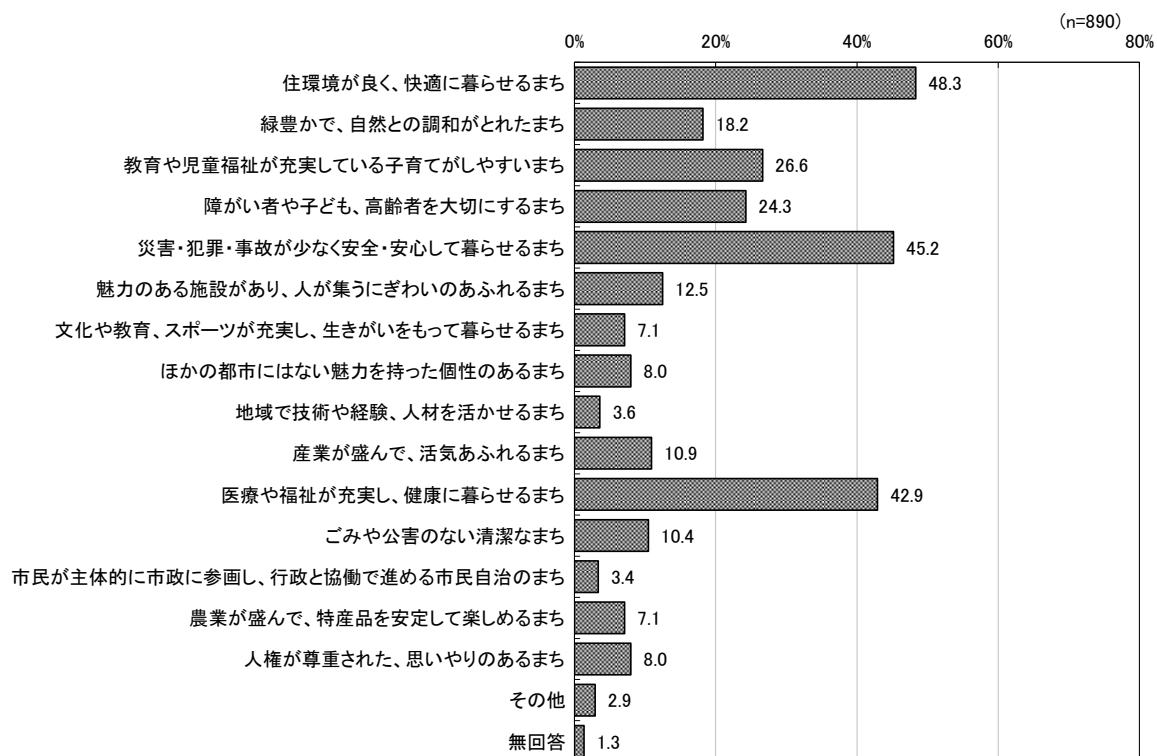
(20) 将来の暮らしの不安

※複数回答可



(21) 望むまちづくりの方向性

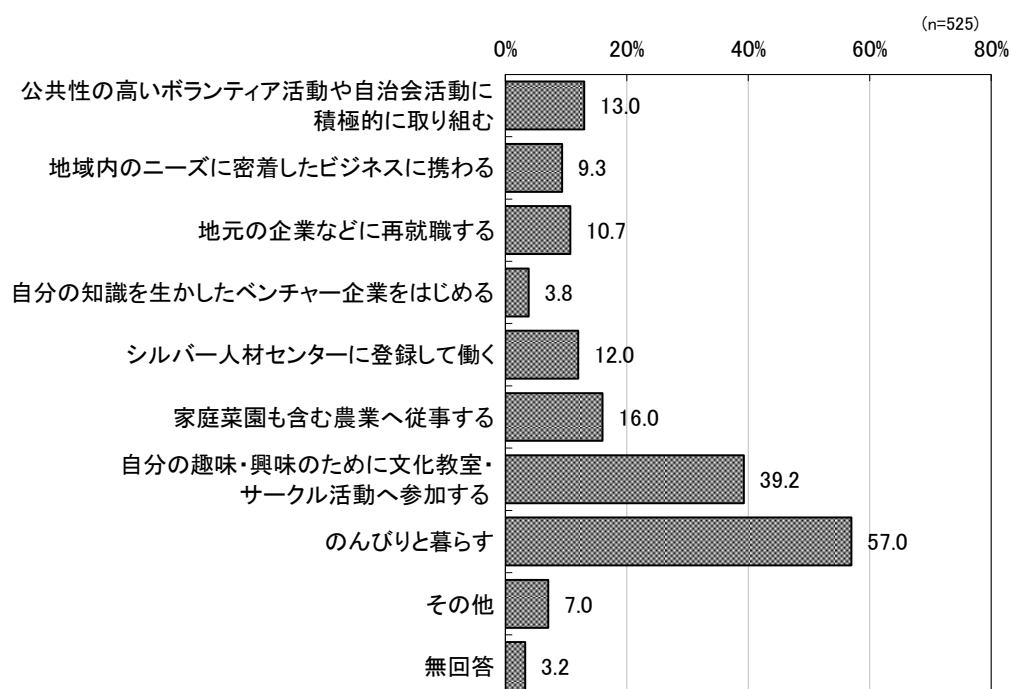
※複数回答可



(22) 定年後に取り組みたい（取り組んでいる）活動

※複数回答可

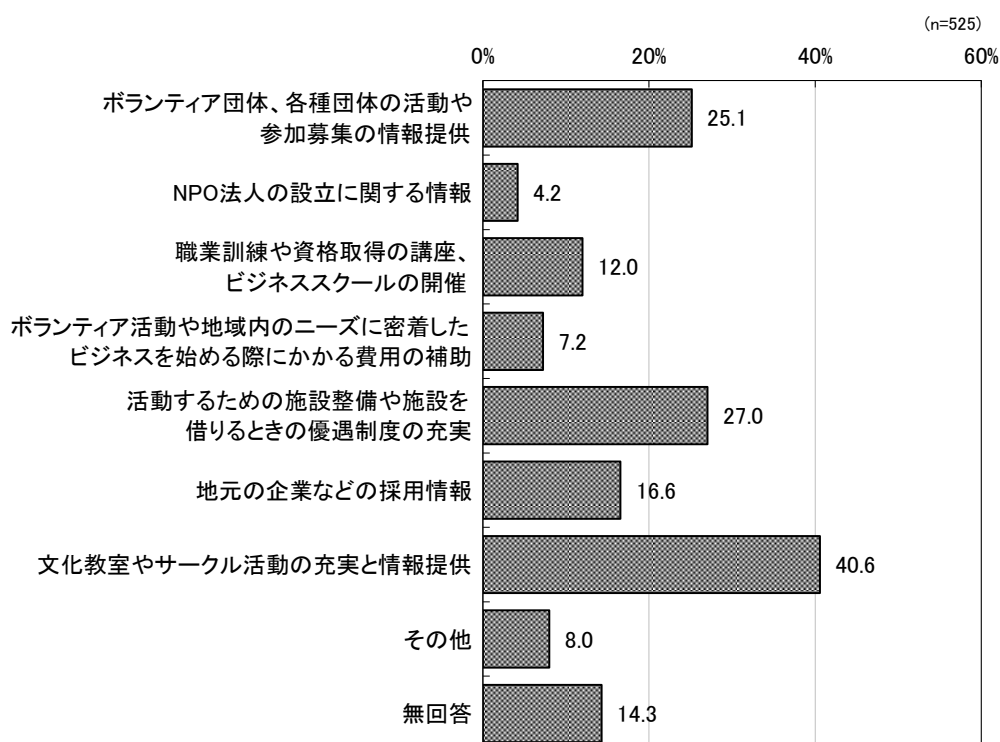
※50歳以上の方が対象



(23) 定年後の活動に対して望む支援

※複数回答可

※50歳以上の方が対象



(24) 自由意見

城陽さんさんバスの利便性の向上や JR 奈良線の複線化に関する意見、歩道の安全性や渋滞に関する意見が多くみられ、交通についての要望が多いことがうかがえる。また、子育てに関する意見や要望もあげられている。

肯定的な意見としては、アウトレットや高速道路の開通に期待する声がみられた。

項目	意見数 (重複あり)	意見の例
1 道路について	90	歩道が狭く、歩行者や自転車に危険を感じる。(特に通学路) 国道24号を含めて通勤渋滞が酷く、生活道路への通り抜けが発生している。
2 市政・施策全般について	74	市民が安心でき、住みやすいまちづくりを進めてほしい。
3 公共交通について	69	さんさんバスの利便性を高めてほしい。(停留所の追加、運行本数増加、高齢者無料化/無料クーポン配布、定期券の配布、青谷への拡張等) JR奈良線の複線化、増便をしてほしい。 免許返納後の交通の便が不安(悪い)。
4 子育て支援・教育について	67	小中学校のトイレ改修、体育館の冷暖房設備の導入を希望。 保育園を充実してほしい。(保育士増員、保育士の処遇改善等)
5 公共施設・インフラについて	39	水道の地下水を継続し、市の管理としてほしい。 運動施設をもっと整備してほしい。 公園を使いやすくしてほしい。(ボール遊びの許可、ベンチの設置、適切な緑化、きれいなトイレの改修等)
6 商業施設について	29	プレミアム商品券はありがたい。継続を希望している。 車がないとスーパーがなく、不便。 若い世代が集まって遊んだり、食べに行ける施設が少ないように感じる。
7 医療・福祉について	22	障がい者も安心できるよう、医療・福祉サービスは充実してほしい。 総合病院、産婦人科、小児科、休日救急診療所が少ない。 18歳までの医療費補助をしてほしい。
8 地域コミュニティ・イベントについて	19	自治会の加入者が減少しており、地域の清掃等に不安を感じている。 子供や高齢者以外を対象とした地域イベントを開催してほしい。 川にごみを捨てて人がある。
9 環境・景観について	18	除草や街路樹の手入れを定期的にしてほしい。 農作物や自然や、山から降りて来ってしまう動物の命も考えて開発してほしい。
10 高齢者向けの施策について	16	高齢者が交流やサークル活動等で集える場所を増やしてほしい。 介護予防教室を開催してほしい。
11 防災について	16	土砂崩れや木津川の氾濫等の防災対策を実施してほしい。 高齢者等も安心できるように避難場所を増やしてほしい。 大雨のたびに道路が冠水するため、不安である。
12 若者向けの施策について	15	教育制度、美術館、博物館、プールなどを子供たちがすくすくと成長できる環境をつくってほしい。 センスの良いまち並みにして若い人を呼び込める、魅力あるまちになると良い。
13 中心市街地の活性化について	14	鉄道駅を中心に飲食店や商店があれば人が集まり賑わうのではないかな。 駅周辺の活気がない。昔はお店も多く、明るく便利だった。
14 観光について	10	観光資源や特産品等を市外にPRできると良い。
15 肯定的意見	9	アウトレットの開業や高速道路の開通に期待している。 高齢者にとっては住みやすい街である。
16 働き方、仕事について	7	女性が働きやすい環境が整うと良い。 転職では城陽市内では正社員で雇ってくれるところがない。
17 住宅について	6	手入れされていない空き家が多く、草木の浸食や害獣の棲み処となっており困っている。
18 企業誘致について	6	国道24号線沿いや東部丘陵地への企業誘致による雇用創出、税収アップが重要だと考える。
19 その他	51	害獣被害が多発しており、農作物を荒らされ、困っている。 マナーやルールを守り、治安のよいまちとしてほしい。
合計	411	

※「特になし」等を除く

※重複回答もあるため、意見数の和は合計と必ずしも一致しない

3. 調査票

将来のまちづくりに向けた 市民アンケート調査

ー『第5次城陽市総合計画』の策定に向けてー

市民の皆様には、日頃から市政に対しご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

城陽市では、平成29（2017）年7月に『第4次城陽市総合計画』を策定し、「歴史と未来をつなぎ、人をはぐくむ緑のまち・城陽」の実現に向けてまちづくりを推進してまいりました。この現行計画が目標年次の令和8（2026）年度を迎えるにあたり、本市を取り巻く状況が変化していることから、現在、新たに『第5次城陽市総合計画』の策定を進めております。

『第5次城陽市総合計画』の策定にあたり、市民の皆様のご意見を反映したまちづくりを実現するため、アンケート調査を実施いたしますので、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

本調査の結果については、『第5次城陽市総合計画』だけでなく、今後の市政運営や計画策定の際の基礎資料として活用し、より良い市政の実現に役立ててまいります。

令和7年8月 城陽市 企画管理部 政策企画課

※本アンケート調査は、令和7年8月1日時点で城陽市内にお住まいの18歳以上の方のうち、無作為に抽出した2,700名の方を対象にお送りしています。

※本アンケート調査は紙面でのご回答又はWebでのご回答の2つの方法から1つお選びください。

●紙面でのご回答について

1. 選択回答の場合は、各選択肢の番号に○印をつけてください。それ以外の回答様式の場合は、設問の指示に従ってご回答ください。
2. 選択回答で「その他」を選んだ場合は、その内容を本アンケート用紙の（ ）内に直接ご記入ください。
3. ご記入いただいた本アンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて
令和7年9月12日（金）までにご投函ください。（切手は不要です）

●Webでのご回答について

1. この調査はWebでもご回答いただけます。
右の二次元バーコードを読み取ってご回答ください。
2. Webでご回答いただいた場合は、本アンケート用紙の返送は不要です。



【本調査に関するお問い合わせ先】

城陽市 企画管理部 政策企画課

電話番号：0774-56-4041

★アンケート回答前に、同封のチラシをご確認ください。★

1. あなたご自身のことについておたずねします。

問1. あなたの性別について、あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない

問2. あなたの年齢について、あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代
5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳代 8. 80 歳以上

問3. あなたの職業について、あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 会社員、会社役員、公務員 2. パート、アルバイト 3. 自営業
4. 農林漁業 5. 専業主婦・主夫 6. 学生
7. 無職 8. その他（ ）

問4. あなたは城陽市に住みはじめて何年になりますか。あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 5 年未満 2. 5 年以上 10 年未満 3. 10 年以上 20 年未満
4. 20 年以上 30 年未満 5. 30 年以上 40 年未満 6. 40 年以上

問5. あなたのお住まいについて、あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 持ち家 2. 民営の賃貸住宅 3. 公営の賃貸住宅
4. 社宅・寮など 5. その他（ ）

問6. あなたのお住まいの小学校区はどこですか。あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 久津川 2. 古川 3. 久世 4. 深谷
5. 寺田 6. 寺田南 7. 寺田西 8. 今池
9. 富野 10. 青谷
11. わからない（ご住所の大字・小字をご記入ください。例：城陽市寺田東ノ口）
（城陽市 ）

問7. あなたと同居している家族(世帯)に中学生以下の方、又は 65 歳以上の高齢者の方はいらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○を付けてください。

1. 未就学児 2. 小学生 3. 中学生
4. 65 歳以上の高齢者 5. いずれもない

2. あなたの城陽市での暮らしについておたずねします。

問8. あなたが城陽市に住んでいて、次の項目についてどのように感じているのかお答えください。

①～⑧の項目ごとに、あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満
<記入例> 鉄道の利用しやすさ	1	②	3	4
① 鉄道の利用しやすさ	1	2	3	4
② 路線バス(城陽さんさんバス※)の利用しやすさ	1	2	3	4
③ 道路の利用しやすさ・安全性	1	2	3	4
④ 歩道の利用しやすさ・安全性	1	2	3	4
⑤ 居住環境の良さ	1	2	3	4
⑥ 水や緑などの自然環境の豊かさ	1	2	3	4
⑦ 川や池の水のきれいさ	1	2	3	4
⑧ 市からの市政などに関する 情報発信・情報提供	1	2	3	4

※城陽さんさんバス：市内を運行している路線バス。「鴻ノ巣山運動公園近鉄寺田線」と「ブラムイン城陽長池線」の2路線がある。

問9. あなたは城陽市が京都サンガ F.C.のホームタウンであることを知っていますか。あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. 知っている 2. 聞いたことはある 3. 知らない

問10. あなたは“困ったときに近所に相談できる人や手助けを求められる人”がいますか。あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

1. いる 2. いない 3. わからない

問11. あなたの普段の生活に関して、次の項目についておたずねします。①～⑨の項目について、
あなたの実感に最も近い番号を1つ選んで○を付けてください。

	そう思う	やや思う	あまり 思わない	全く 思わない
<記入例> 安全に暮らせるまち	①	2	3	4
① 防犯の面からみて、安全に暮らせるまちである	1	2	3	4
② 災害時に備えた安全安心なまちづくりが進んでいる	1	2	3	4
③ 働くことと子育てが両立できる環境が整っている	1	2	3	4
④ 高齢になっても、地域で安心して暮らせるまちである	1	2	3	4
⑤ 市内を流れる川に親しみを持っている	1	2	3	4
⑥ 男女が平等である	1	2	3	4
⑦ 人権が尊重されている	1	2	3	4
⑧ 地域に活気やにぎわいがある	1	2	3	4
⑨ 市職員の仕事や対応が信頼できる	1	2	3	4

問12. あなたは次の活動をどの程度行っていますか。①～④の項目について、あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。

	ほとんど毎日 (週3日以上)	ときどき (週1-2日程度)	たまに (月1-3日程度)	していない
<記入例> ボランティア	1	2	③	4
① 福祉分野のボランティア ・市民活動 例) 高齢者の介助、 子どもの見守り活動など	1	2	3	4
② 自主的な健康づくり 例) 食事や栄養への配慮、運動など	1	2	3	4
③ 生涯学習に関わる講座の受講 例) コミュニティセンターでの講座の 受講など	1	2	3	4
④ 文化・芸術活動 例) 文化パルクでの音楽・演劇鑑賞、 サークル活動など	1	2	3	4

1. 自然環境に恵まれている
2. 梅、花しょうぶなどの誇れる特産品がある
3. 通勤・通学・買い物などが便利である
4. 文化・スポーツ活動が盛んである
5. 歴史的な建造物や史跡が多く存在している
6. 住宅地として住みやすい
7. 地域のつながりが強い
8. その他（ ）

1. 現在の住まいに住み続けたい → 問 15 を回答し、問 17へ
2. 市内の他地域へ移り住みたい → 問 16 を回答し、問 17へ
3. 市外へ移り住みたい → 問 16 を回答し、問 17へ
4. どちらともいえない → 問 17へ

1. 交通（通勤・通学）の便が良いから
2. 住居費が適切だから
3. 住宅自体が魅力あるものだから
4. 道路などの都市基盤の整備が整っているから
5. 職場・学校が近いから
6. 医療・福祉施設の利用が便利だから
7. 親や子、親族が近くにいるから
8. 治安が良いから
9. 周辺の施設（買い物・飲食など）が整っているから
10. 騒音や日当たりなど住環境が良いから
11. 自然環境が良いから
12. 学校などの教育環境が良いから
13. 子育てに適しているから
14. 近所づきあいが良好だから
15. 特に理由はない
16. その他（ ）

1. 交通（通勤・通学）の便が良くないから
2. 住居費が高いから
3. 住宅自体の設備が良くないから
4. 道路などの都市基盤の整備が整っていないから
5. 職場・学校が遠いから
6. 医療・福祉施設の利用が不便だから
7. 親や子、親族が近くにいないから
8. 治安が良くないから
9. 周辺の施設（買い物・飲食など）が整っていないから
10. 騒音や日当たりなど住環境が良くないから
11. 自然環境が良くないから
12. 学校などの教育環境が良くないから
13. 子育てに適していないから
14. 近所づきあいがうまくいかないから
15. 特に理由はない
16. その他（ ）

3. 城陽市の取り組みについておたずねします。

問17. 城陽市が推進している取り組みに関して、「現在の満足度」及び「今後の重要度」についてあてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。

評価項目	現在の満足度					今後の重要度				
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも言えない	それほど重要ではない	重要ではない
<記入例> 新名神高速道路の取り組み	1	②	3	4	5	①	2	3	4	5
1. “未来輝く” にぎわいと交流が生まれるまち										
1 新名神高速道路の整備を促進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 東部丘陵地の計画的なまちづくりを推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 駅を中心としたまちづくりを推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 交通ネットワークを充実する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 新たな雇用の創出を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 商工業の育成を促進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 農業の生産振興・基盤強化を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 観光の多様化・広域化を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. “生命輝く” 安心とふれあいがひろがるまち										
1 消防・救急体制を充実する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 災害や犯罪を防ぎ、安心して過ごせるまちをつくる取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 地域の福祉を推進し、市民の自立を支援する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 障がいのある人が自立した生活を営む環境をつくる取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 子育てしやすい環境づくりを推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 高齢者福祉を充実する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 市民の健康を守る取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

評価項目	現在の満足度					今後の重要度				
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも言えない	それほど重要ではない	重要ではない
<記入例> 新名神高速道路の取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. “笑顔輝く” 愛着と創造力を育むまち										
1 学校教育を充実する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 教育環境を充実し、健全な青少年を育成する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 生涯学習・社会教育を充実する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 文化芸術を振興する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 スポーツ・レクリエーションを振興する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. “生活輝く” 自然と調和した快適なまち										
1 魅力的な住環境をつくる取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 緑豊かなまちを実現する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 上下水道の適切な管理運営を図る取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 安全で快適な道づくりを推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 交通安全対策を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 浸水被害の軽減を図る取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 自然環境を守り育てる取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 ごみの減量と資源のリサイクルを推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. まちの魅力発信・対話と協働でつくるまち										
1 市民参加と協働を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 まちの魅力発信を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 人権の尊重・女性の活躍を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 国際的な都市間交流を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 健全経営で市民から信頼されるまち										
1 適正で効率的・効果的な行政運営を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 持続可能な財政運営を実現する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 戦略的に行政経営を推進する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

4. 城陽市のこれからのまちづくりについておたずねします。

問18. 今後、活力ある城陽市を維持していくためには、次の世代を担う若年層(20 歳代～30 歳代)が住みたい・住み続けたいと思えるまちづくりを目指していくことが必要不可欠と考えられます。若年層が住みたい・住み続けたいまちとするために、城陽市では、特にどのような施策を強化するべきだと思いますか。あてはまるものに**2つまで○**をつけてください。

1. 青少年の健全育成に向けての教育環境の充実
2. 女性が働ける環境づくりや子育て支援環境の充実
3. 若い人やファミリー世帯向けの住環境の充実
4. 地場産業や新たな産業振興による雇用の受け皿づくり、ベンチャー企業などの起業支援
5. 公園や緑地など、身近な「いいの場」の充実
6. 買い物・遊びなどの賑わいある空間づくり
7. 様々な交流やコミュニティ活動が活発に行われるような環境づくり
8. 通勤や通学に便利な交通体系の充実
9. 知名度の向上やシティプロモーションの強化
10. その他()

問19. 城陽市で子どもを産み育てやすくするためには何が必要だと思いますか。次の中から**3つまで○**をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる場やイベントの機会
2. 子育てについて相談できる場や情報の提供
3. 保育所などの数や受入人数の増大
4. 学童保育の充実
5. 延長保育や病児保育など、保育サービスの充実
6. 産婦人科や小児科などの充実
7. 保育所などの費用負担の軽減
8. 多子世帯※への経済的支援
9. 不妊治療や高齢出産に対する支援
10. 仕事と家庭生活を両立するための男性の意識改革
11. 男女ともに子育てしやすい職場の制度・環境整備
12. 地域で活動する NPO の活用など、地域で子どもを産み育てやすい環境の創出
13. その他 ()

※多子世帯：扶養する子供が3人以上いる世帯

問20. 将来の暮らしについて、どのようなことに悩みや不安を感じていますか。あてはまるものを
3つまで選んで○を付けてください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 自分や家族の健康に関する事 | 7. 収入や家計に関する事 |
| 2. 住まいに関する事 | 8. 就職に関する事 |
| 3. 子育てや子どもの将来に関する事 | 9. 介護や医療・福祉に関する事 |
| 4. 日常の買い物や移動手段に関する事 | 10. 災害に関する事 |
| 5. 治安に関する事 | 11. 周辺の自然環境に関する事 |
| 6. 文化芸術活動に関する事 | 12. 特になし |
| 13. その他（ | ） |

問21. あなたは今後、城陽市がどんなまちになると良いと思いますか。次の中からあてはまるものを
3つまで選んで○を付けてください。

1. 住環境が良く、快適に暮らせるまち
2. 緑豊かで、自然との調和がとれたまち
3. 教育や児童福祉が充実している子育てがしやすいまち
4. 障がい者や子ども、高齢者を大切にするまち
5. 災害・犯罪・事故が少なく安全・安心して暮らせるまち
6. 魅力のある施設があり、人が集うにぎわいのあふれるまち
7. 文化や教育、スポーツが充実し、生きがいをもって暮らせるまち
8. ほかの都市にはない魅力を持った個性のあるまち
9. 地域で技術や経験、人材を活かせるまち
10. 産業が盛んで、活気あふれるまち
11. 医療や福祉が充実し、健康に暮らせるまち
12. ごみや公害のない清潔なまち
13. 市民が主体的に市政に参画し、行政と協働で進める市民自治のまち
14. 農業が盛んで、特産品を安定して楽しめるまち
15. 人権が尊重された、思いやりのあるまち
16. その他（

）

次のページからは以下に従ってお進みください。

- 50歳以上の方⇒ 9頁(問22、問23)を回答後、10頁(問24)をご回答ください。
- 50歳未満の方⇒ 10頁(問24)をご回答ください。

★50 歳以上の方におたずねします★

問22. あなたは、定年を迎えた後に(既に定年している方も含め)、どのような活動に取り組みたいですか(または既に取り組んでいますか)。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

1. 公共性の高いボランティア活動や自治会活動に積極的に取り組む
2. 地域内のニーズに密着したビジネス(配食、介護、育児、教育、リサイクルなどの身近なサービスの提供)に携わる
3. 地元の企業などに再就職する
4. 自分の知識を生かしたベンチャー企業をはじめる
5. シルバー人材センターに登録して働く
6. 家庭菜園も含む農業に従事する
7. 自分の趣味・興味のために文化教室・サークル活動へ参加する
8. のんびりと暮らす
9. その他()

★50 歳以上の方におたずねします★

問23. その活動に取り組んでいくためには、行政からどのような支援があればよいと思いますか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

1. ボランティア団体、各種団体の活動や参加募集の情報提供
2. NPO 法人の設立に関する情報
3. 職業訓練や資格取得の講座、ビジネススクールの開催
4. ボランティア活動や地域内のニーズに密着したビジネスを始める際にかかる費用の補助
5. 活動するための施設整備や施設を借りるときの優遇制度の充実
6. 地元の企業などの採用情報
7. 文化教室やサークル活動の充実と情報提供
8. その他()

★全ての方におたずねします★

問24. これからの城陽市のまちづくりについて、ご意見・ご提案などがあればお聞かせください。
(自由にご記入ください。)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

記入漏れなどがないかご確認の上、本アンケート用紙を同封の返信用封筒
に入れ、**令和7年9月12日（金）まで**にお近くの郵便ポストに投函
ください。(切手は不要です)